



協定締結式の様子

## 災害時における災害救助犬の出動に関する協定締結式

5月1日(金)、黒潮消防署でShikokuK-9と四万十市、黒潮町、幡多中央消防組合の4者による災害救助犬の出動に関する協定締結式が行われました。

ShikokuK-9は地震や台風、土砂崩れなどの災害で、倒壊家屋や土砂などに埋もれ、行方不明になっている人を嗅覚によって捜索するために訓練された災害救助犬の育成・運用を行っている民間のボランティア団体です。

式終了後には、建物内に隠れた要救助者を災害救助犬が見つけて鳴き声で知らせる訓練展示が行われました。



春の祭典の様子

## 春の祭典2026

4月19日(日)、舞台芸能の発表会「春の祭典」がふるさと総合センターで開催されました。同祭典は、黒潮町春の祭典実行委員会が黒潮町文化協会と協力し企画・開催したものです。同実行委員会の代表榎下安弘さんによると、民踊や詩吟、ダンスなど、町内で舞台芸能の活動をする団体に発表の場を提供したいと、今回第一回目として開催されました。8団体がそれぞれ演目を披露し、大方民踊クラブの田中眞美子会長は、「春は催しがいまなかったもので、発表の機会は嬉しい。明るい気持ちになってもらえるように春らしい踊りを用意してきました」と話しました。また、観覧した西澤むつみさんは、「同級生や知っている人が出ていて、皆さんの普段の練習の成果が見られて良かったです」と感想を話しました。



カツオと鯉のぼり

## カツオと鯉のぼりの川渡し

4月25日(土)から5月9日(土)までの期間、坂折地区の伊与木川周辺で「カツオと鯉のぼりの川渡し」が開催されました。

同展示は、平成13年から坂折地区の住民有志らにより始まったもので、今年は約25名の住民が展示の準備作業を行い、カツオのぼり60本、鯉のぼり30本が展示されました。

坂折地区の今西幸晴区長は、「たくさんの方が見に来て楽しんでもらえたらという思いで展示をした。地区の高齢化も進んでいるが、来年以降も継続していきたい」と話しました。また、高知市から家族で訪れた戸梶佳世さんは、「3年前、はだしマラソンに行く途中にこの展示を知ったので、今年も子どもたちと立ち寄りました」と話しました。



植村徠登さん

## ダンスで世界一植村徠登さんが快挙

入野にあるカズダンススタジオに所属している植村徠登さんが、3月25日(水)から4月1日(水)までの8日間、アメリカで開催された「Miss Dance Drill Team International Championship」において、国籍・年齢・性別を問わない全ソロジャンルで世界一に輝きました。

植村さんは4歳からカズダンススタジオへ所属し、現在は県外の大学に在学しながら、ジャズダンスを軸にジャンルにとらわれないスタイルで活動しています。

今回の大会では「下剋上」をテーマに、大きく踊ることや空気感を意識して臨みました。植村さんは「沢山の応援と周りの人たちの支え、そして仲間がいたからこそ、全力で踊ることができた」と話しました。